

個性が際立つ魅力ある都市づくり



平塚市長
吉野稟威雄

21世紀を間近に控えた今日、本市を取り巻く社会経済環境は、右肩上がりの経済成長が終わり、既存システムの見直し、少子・高齢化の進展、価値観やライフスタイルの多様化などの変化が急速に進んでいます。

これらに適切に対応して、将来に向けて、住みやすく、生活の豊かさが感じられ、個性が際立つ魅力ある都市づくりを推進していくことが求められています。

こうした中で、平成4年に都市計画法の一部が改正され、市町村の都市計画に関する基本的な方針いわゆる都市マスタープランを策定する制度が創設されました。これは、今までのとかくわかりづらいとされる都市計画の展開から、市民の皆様のご意見を反映させ、本市の特性である緑や水辺などの自然資源や歴史資源などを生かし、身近な都市づくりを進めていくものです。

この都市マスタープランをまとめるにあたっては、市民を対象としたまちづくりアンケート調査や市民による懇談会などを実施させていただきました。その貴重なご意見、ご提案を、新平塚市総合計画基本計画の改訂と連動して、「個性が花開く、ふれあい都市・平塚」を将来都市像とする平塚市都市マスタープランを策定いたしました。

今後、このマスタープランを平塚市の都市計画の指針として、市民の皆様とともに都市づくりを進めてまいりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

最後に、多くの貴重なご意見、ご提案を頂きました皆様に心より厚くお礼を申し上げます。

平成10年3月